※令和４年度以降入学生用

学校番号	309

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	ディベート・ディスカッションⅠ	2	2	英語の構文 150 UPGRADED 99 Lessons 英語の構文 150 標準問題演習

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

外国語のより豊かなコミュニケーションのためには文法的な知識を深めることが不可欠である。本科目では語学の４技能習得の礎となる文法を中心に、基本的な練習問題から応用問題まで学び、ショートパラグラフの作文などの活動を通して英語の表現力を培うことを目標とする。ペアワークなども行い、「書く」だけでなく、「話す」ための発信力も同時に高めていく。授業に積極的に参加することはもとより、予習・復習を含む授業時間外(主に家庭)での学習活動が必要不可欠である。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・日常的なやり取りや身近なトピックや社会問題についての英語を聞いて、概要や要点を理解し論旨を把握することができる。 ・未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞くことができる.	・身近なトピックや社会問題に関する文章を読んで、概要、要点、詳細をとらえることができる。	・身近なトピックや社会問題について、適切な表現を使って質疑応答をすることができる。また、それらのことについて議論を続けることができる。	・身近なトピックや社会問題について、自分の意見をまとめて簡潔に発表し、その発表に対して質疑応答をすることができる。	・身近なトピックや社会問題について、論理の構成や展開を工夫し、自分の意見をまとめて書くことができる。 ・学習した表現や文法事項をもちいて、身近なトピックや社会問題について書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	与えられた場面にふさわしい表現や文法を正しく理解・習得し、またそれを応用できる力を身につける。予習・復習、小テスト、及び定期テストで理解度・到達度を評価する。	理解・習得した知識や技能を、自分自身に置き換えて応用することができる。求められた情報を自分の言葉で発信したり、自分の意見を相手に伝わるよう論理的に述べたり書いたりできる。課題、小テスト、定期テスト、授業中での発表により到達度を評価する。	予習・復習や課題への取組など、主体的に取り組むことができる。また授業中に積極的に発言、発表するなどの態度を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Stage 1-1 It 構文、不定詞、動名詞、分詞	聞くこと	a: It 構文、不定詞、動名詞、分詞を表す表現を理解している。 b: It 構文、不定詞、動名詞、分詞を用いた例文の内容を聞いて理解する。 c: It 構文、不定詞、動名詞、分詞を用いた例文を聞き、内容を理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 （リスニング）
		読むこと	a: It 構文、不定詞、動名詞、分詞を表す表現を理解している。 b: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで理解する。 c: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで内容を理解し、積極的に表現しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと	a: It 構文、不定詞、動名詞、分詞を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現する。 c: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現しようとしている。	授業内の 活動における発表の様子
		書くこと	a: It 構文、不定詞、動名詞、分詞を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書く。 c: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書こうとしている。	定期考査 授業ノート
	中間考査			
	Stage 1-2 助動詞、主述関係(1)、主述関係(2)	聞くこと	a: 助動詞、主述関係を表す表現を理解している。 b: 助動詞、主述関係を用いた例文の内容を聞いて理解する。 c: 助動詞、主述関係を用いた例文を聞き、内容を理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 （リスニング）
		読むこと	a: 助動詞、主述関係を表す表現を理解している。 b: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで理解する。 c: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで内容を理解し、積極的に表現しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと	a: 助動詞、主述関係を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現する。 c: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現しようとしている。	授業内の 活動における発表の様子
		書くこと	a: 助動詞、主述関係を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書く。 c: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書こうとしている。	定期考査 授業ノート
	期末考査			
2	Stage2-1 関係詞、比較(1)、比較(2)	聞くこと	a: 関係詞、比較を表す表現を理解している。 b: 関係詞、比較を用いた例文の内容を聞いて理解する。 c: 関係詞、比較を用いた例文を聞き、内容を理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 （リスニング）
		読むこと	a: 関係詞、比較を表す表現を理解している。 b: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで理解する。 c: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで内容を理解し、積極的に表現しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと	a: 関係詞、比較を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現する。 c: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現しようとしている。	授業内の 活動における発表の様子
		書くこと	a: 関係詞、比較を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書く。 c: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書こうとしている。	定期考査 授業ノート
	中間考査			
	Stage 2-2 仮定法(1)、仮定法(2)、否定(1)否定(2)	聞くこと	a: 仮定法、否定を表す表現を理解している。 b: 仮定法、否定を用いた例文の内容を聞いて理解する。 c: 仮定法、否定を用いた例文を聞き、内容を理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 （リスニング）
		読むこと	a: 仮定法、否定を表す表現を理解している。 b: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで理解する。 c: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで内容を理解し、積極的に表現しようとしている。	定期考査 授業ノート

※令和４年度以降入学生用

		話すこと	a: 仮定法、否定を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現する。 c: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現しようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a: 仮定法、否定を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書く。 c: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書こうとしている。	定期考査 授業ノート
	期末考査			
3	Stage3 目的・結果、 強調、 譲歩・対比、 条件・主張、 無生物主語	聞くこと	a: 目的・結果、強調、譲歩、条件、無生物主語を表す表現を理解している。 b: 目的・結果、強調、譲歩、条件、無生物主語を用いた例文の内容を聞いて理解する。 c: 目的・結果、強調、譲歩、条件、無生物主語を用いた例文を聞き、内容を理解しようとしている。	授業内の 活動の様子 （リスニング）
		読むこと	a: 目的・結果、強調、譲歩、条件、無生物主語を表す表現を理解している。 b: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで理解する。 c: 学習した表現や文法事項に関連する問いを読んで内容を理解し、積極的に表現しようとしている。	定期考査 授業ノート
		話すこと	a: 目的・結果、強調、譲歩、条件、無生物主語を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現する。 c: 学習した表現を用いて、自分の身の回りのことなどを相手に話して表現しようとしている。	授業内の 活動における発表 の様子
		書くこと	a: 目的・結果、強調、譲歩、条件、無生物主語を表す表現を理解している。 b: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書く。 c: 学習した表現を用いて、相手に伝わる表現で書こうとしている。	定期考査 授業ノート
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度